



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 寿スピリッツ株式会社
コード番号 2222 URL <http://www.kotobukispirits.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河越 誠剛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部部長 (氏名) 松本 真司

TEL 0859-22-7477

四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	5,000	△3.6	201	△23.4	205	△22.7	111	△16.8
26年3月期第1四半期	5,185	12.6	263	△16.7	266	△16.6	133	△36.0

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 119百万円 (△7.0%) 26年3月期第1四半期 128百万円 (△35.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	10.73	—
26年3月期第1四半期	12.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	13,816	7,753	56.1	747.45
26年3月期	14,557	8,049	55.3	775.95

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 7,753百万円 26年3月期 8,049百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,100	2.6	960	8.2	960	6.9	530	7.6	51.09
通期	23,500	2.4	2,500	6.7	2,500	5.8	1,470	15.0	141.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	10,373,840 株	26年3月期	10,373,840 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	473 株	26年3月期	413 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	10,373,382 株	26年3月期1Q	10,373,476 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における事業環境は、消費税増税に伴う物価の上昇、ガソリン価格の高騰などによる消費マインドの低下に加え、原材料価格の高騰や企業間競争の激化などにより、厳しい状況で推移いたしております。

このような状況のもと、当社グループは、既存ブランドの育成、主力商品の強化はもとより、持続的な成長に向け、『ニューコンセプトメーカー』をスローガンに、新商品・新店舗・新ブランド創り、新ビジネス、海外展開を強化ポイントに掲げ、新たな領域創造に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、5,000百万円（前年同期比3.6%減）、営業利益は201百万円（前年同期比23.4%減）、経常利益は205百万円（前年同期比22.7%減）、四半期純利益は111百万円（前年同期比16.8%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、「ジャパルシー」について量的な重要性が乏しくなったため、「その他」に含めて記載する方法に変更しており、以下の記載における前第1四半期連結累計期間との比較は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき組み替えた数値を使用しております。

① ケイシイシイ

「ルタオ」ブランドを擁するケイシイシイは、催事の強化、主力商品の販売促進により、外商部門の売上高が伸長した一方、通販部門では、消費税増税の影響により受注減少が見込まれたため、費用対効果を考慮し、販促活動を抑制したことにより売上高は減少いたしました。なお、昨年7月、東京・表参道に立ち上げましたアントルメグレース専門店「GLACIEL（グラッシェル）」は、認知度の向上に向け、通販・催事展開など販売チャンネルの拡大に努めました。

その結果、売上高は、1,766百万円（前年同期比3.6%減）、営業利益は110百万円（前年同期比11.8%減）となりました。

② 寿製菓

寿製菓は、代理店及びグループ会社と連携を強化し、焼き菓子系商品を中心に新商品開発に注力した一方、昨年3月に全線開通した鳥取、松江両自動車道の開通効果の反動減及び出雲大社の遷宮効果の一巡などにより、山陰地区が低調に推移した結果、売上高は1,751百万円（前年同期比5.2%減）、営業利益は104百万円（前年同期比31.6%減）となりました。

③ 販売子会社

販売子会社は、地域・チャンネル特性にマッチした新商品開発の推進に注力し、東海地区では主力商品「小倉トーストラングドシャ」及び「伊勢奉祝えびせんべい」の販売強化、関西地区では新商品「九条ねぎ京えびせんべい処」及び「神戸三宮フレンチトーストラングドシャ」の拡販などに取り組みました。その結果、売上高は1,029百万円（前年同期比0.5%減）、営業利益は29百万円（前年同期比23.0%減）となりました。

④ 九十九島グループ

九十九島グループは、大手テーマパーク向け売上が落ち込んだ一方、昨年6月、福岡・大名に立ち上げましたフレンチトースト専門店「Ivorish（アイボリッシュ）」の2号店を本年4月に東京・渋谷にオープンするなど新業態店の認知度拡大に取り組みました。その結果、売上高は734百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益は0百万円（前年同期比92.9%減）となりました。

⑤ 但馬寿

但馬寿は、グループ向け新商品開発に注力した一方、既存商品の低迷などにより売上高は234百万円（前年同期比6.7%減）、営業利益は7百万円（前年同期比32.7%減）となりました。

⑥ シュクレイ

首都圏での多ブランド展開に注力しておりますシュクレイは、各ブランドの知名度向上に向け、販促及び接客強化による消費者への訴求力の向上に努めました。その結果、売上高は、532百万円（前年同期比4.0%増）となり、営業損失は3百万円（前年同期は営業損失2百万円）となりました。

⑦ その他

その他は、損害保険代理業、健康食品事業及び通販基幹業務システムサービス事業が含まれております。健康食品事業は、事業の見直しのため、新規会員募集を本年4月で停止し、通販基幹業務システムサービス事業は、事業中止に向け既存会員の他社サービス等への移行を進めました。その結果、売上高は8百万円（前年同期比86.0%減）となり、営業損失は22百万円（前年同期は営業損失60百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、13,816百万円となり、前連結会計年度末に比べ740百万円減少いたしました。主な要因は現金及び預金の減少(564百万円)、受取手形及び売掛金の減少(483百万円)、商品及び製品の増加(182百万円)、流動資産におけるその他の増加(153百万円)などの要因によるものです。

負債は6,063百万円となり、前連結会計年度末に比べ445百万円減少いたしました。主な要因は、未払法人税等の減少(575百万円)、賞与引当金の減少(187百万円)、流動負債におけるその他の増加(366百万円)などの要因によるものです。

純資産は7,753百万円となり、前連結会計年度末に比べ295百万円減少いたしました。主な要因は四半期純利益の計上による増加(111百万円)、配当金の支払いによる減少(414百万円)などによるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.8ポイント増加し、56.1%となり、1株当たり純資産は747円45銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想に関しましては、本資料発表日現在におきましては、第2四半期連結累計期間及び通期ともに前回公表数字(平成26年5月13日付「平成26年3月期決算短信」)からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,690,554	2,126,196
受取手形及び売掛金	2,489,507	2,006,064
商品及び製品	563,946	746,934
仕掛品	40,319	29,682
原材料及び貯蔵品	347,481	338,283
その他	474,954	628,923
貸倒引当金	△26,348	△27,535
流動資産合計	6,580,413	5,848,547
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,183,184	3,154,368
機械装置及び運搬具(純額)	735,404	742,475
工具、器具及び備品(純額)	246,448	246,469
土地	2,500,667	2,500,667
リース資産(純額)	10,754	11,914
建設仮勘定	7,531	—
有形固定資産合計	6,683,988	6,655,893
無形固定資産	105,678	99,775
投資その他の資産		
その他	1,207,509	1,231,510
貸倒引当金	△19,995	△18,978
投資その他の資産合計	1,187,514	1,212,532
固定資産合計	7,977,180	7,968,200
資産合計	14,557,593	13,816,747
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	790,630	720,245
短期借入金	1,650,000	1,750,000
1年内返済予定の長期借入金	355,628	336,928
未払法人税等	677,175	101,963
賞与引当金	412,990	225,119
その他	965,975	1,332,342
流動負債合計	4,852,398	4,466,597
固定負債		
長期借入金	575,185	494,078
退職給付に係る負債	846,071	866,046
その他	234,689	236,499
固定負債合計	1,655,945	1,596,623
負債合計	6,508,343	6,063,220

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,217,800	1,217,800
資本剰余金	1,323,161	1,323,161
利益剰余金	5,489,008	5,185,332
自己株式	△421	△543
株主資本合計	8,029,548	7,725,750
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,702	27,777
その他の包括利益累計額合計	19,702	27,777
純資産合計	8,049,250	7,753,527
負債純資産合計	14,557,593	13,816,747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	5,185,146	5,000,635
売上原価	2,480,306	2,416,452
売上総利益	2,704,840	2,584,183
販売費及び一般管理費	2,441,715	2,382,542
営業利益	263,125	201,641
営業外収益		
受取利息	38	38
受取配当金	1,840	1,614
受取地代家賃	4,029	4,332
その他	7,771	8,132
営業外収益合計	13,678	14,116
営業外費用		
支払利息	8,001	5,709
その他	2,386	4,054
営業外費用合計	10,387	9,763
経常利益	266,416	205,994
特別損失		
固定資産売却損	76	—
固定資産除却損	1,097	1,256
特別損失合計	1,173	1,256
税金等調整前四半期純利益	265,243	204,738
法人税等	131,484	93,477
少数株主損益調整前四半期純利益	133,759	111,261
四半期純利益	133,759	111,261

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	133,759	111,261
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,476	8,075
その他の包括利益合計	△5,476	8,075
四半期包括利益	128,283	119,336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	128,283	119,336

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						
	ケイシー シー	寿製菓	販売子会社	九十九島 グループ	但馬寿	シュクレイ	計
売上高							
外部顧客への売上高	1,644,909	1,238,165	1,034,755	624,760	71,948	512,057	5,126,594
セグメント間の内部 売上高又は振替高	187,676	609,025	—	73,217	179,622	—	1,049,540
計	1,832,585	1,847,190	1,034,755	697,977	251,570	512,057	6,176,134
セグメント利益 (△は損失)	125,726	153,245	38,379	9,307	10,993	△2,869	334,781

	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額(注)3
売上高				
外部顧客への売上高	58,552	5,185,146	—	5,185,146
セグメント間の内部 売上高又は振替高	351	1,049,891	△1,049,891	—
計	58,903	6,235,037	△1,049,891	5,185,146
セグメント利益 (△は損失)	△60,657	274,124	△10,999	263,125

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業及び健康食品事業並びに通販基幹業務システムサービス事業が含まれております。

2. セグメント利益(△は損失)の調整額△10,999千円は、当社とセグメントとの内部取引消去額142,228千円、セグメント間取引消去額2,969千円、たな卸資産の調整額△2,397千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△153,799千円であります。全社費用は、主に提出会社におけるグループ管理に係る費用であります。

3. セグメント利益(△は損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						
	ケイシー シー	寿製菓	販売子会社	九十九島 グループ	但馬寿	シュクレイ	計
売上高							
外部顧客への売上高	1,550,525	1,147,268	1,029,139	666,119	67,527	532,414	4,992,992
セグメント間の内部 売上高又は振替高	215,684	603,962	448	68,835	167,167	-	1,056,096
計	1,766,209	1,751,230	1,029,587	734,954	234,694	532,414	6,049,088
セグメント利益 (△は損失)	110,879	104,895	29,569	662	7,402	△3,789	249,618

	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額(注)3
売上高				
外部顧客への売上高	7,643	5,000,635	-	5,000,635
セグメント間の内部 売上高又は振替高	612	1,056,708	△1,056,708	-
計	8,255	6,057,343	△1,056,708	5,000,635
セグメント利益 (△は損失)	△22,301	227,317	△25,676	201,641

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業及び健康食品事業並びに通販基幹業務システムサービス事業が含まれております。
2. セグメント利益(△は損失)の調整額△25,676千円は、当社とセグメントとの内部取引消去額145,004千円、セグメント間取引消去額2,953千円、たな卸資産の調整額△3,930千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△169,703千円であります。全社費用は、主に提出会社におけるグループ管理に係る費用であります。
3. セグメント利益(△は損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より「ジャパルシー」について量的な重要性が乏しくなったため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しており、前第1四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。